

平塚市の下水道

～暮らしをささえ次世代へつなげる下水道～



将来にわたって下水道を使用するために

平塚市の下水道では、持続可能な開発目標（SDGs）を、様々な事業に取り入れています。



SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略で、国連が地球を守るために設けた17の目標です。

1 災害に強い下水道



2 施設の計画的・効率的な維持管理

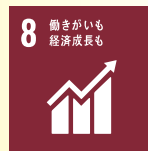


基本理念
暮らしをささえ
次世代へつなげる
下水道

3 持続可能な 汚水処理



4 次世代へ つなぐ経営



目 次

マンホールカード／デザインマンホール	1
下水とは（仕組み）／下水道の役割	2, 3
下水処理マップ	4, 5
安心・安全なまちづくりのために	6
下水道の維持管理／家庭でできる浸水対策	7
下水道を使用する際の注意事項	8
下水道の整備や維持に必要なお金について	9

マンホールカード／デザインマンホール

下水道をより身近に感じていただくために、様々な取り組みを行っています。

マンホールカード

四之宮ふれあいセンターにて配布中！
時間：午前9時30分～午後5時
電話：0463-54-6419
（休館日：月曜日・12月27日～1月5日）



「七夕まつり」と湘南の海がデザインされたカラーマンホールです。
配布について、詳しくは市のホームページをご覧ください。

平塚市 マンホールカード

デザインマンホール

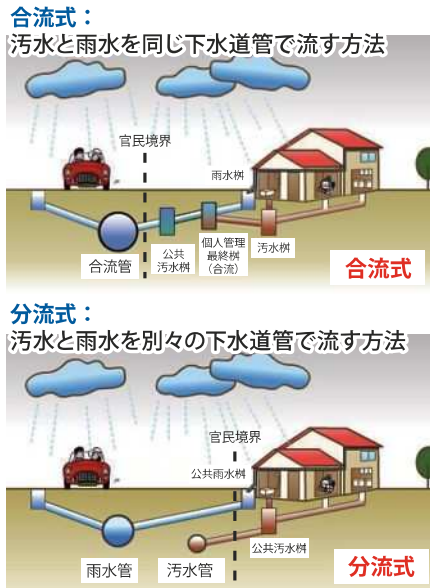
湘南ベルマーレとのコラボレーション

JR平塚駅西口からレモンガススタジアム平塚への動線上の2か所（歩道）に設置しています。歩いて探してみてください。



下水とは（仕組み）

下水は、トイレ、台所、お風呂等から出る「汚水」と降雨による「雨水」に分類されます。発生した下水は下水道管に流れて行き、汚水は処理場できれいな水にもどした後に川に放流されます。雨水は川へ流れていきます。



※平塚市では合流改善で汚水の混ざった水が川へ流れないように対策をしています。

下水 = 汚水 + 雨水

パソコンやスマートフォンで下水道台帳が見られます

ひらつかわくわくマップ（平塚市地理情報システム）のご利用条件に同意したら、「下水道」をクリック！

ひらつかわくわくマップ 検索



他にも平塚市の様々な地図情報を閲覧できます。

下水道の役割

下水道は、自然環境の保全、生活環境の改善、浸水を防ぐといった、私たちの身近な生活環境の改善を図るうえで必要不可欠なインフラです。

自然環境の保全

汚水を処理場できれいな水にして放流



生活環境の改善

水洗トイレへの移行



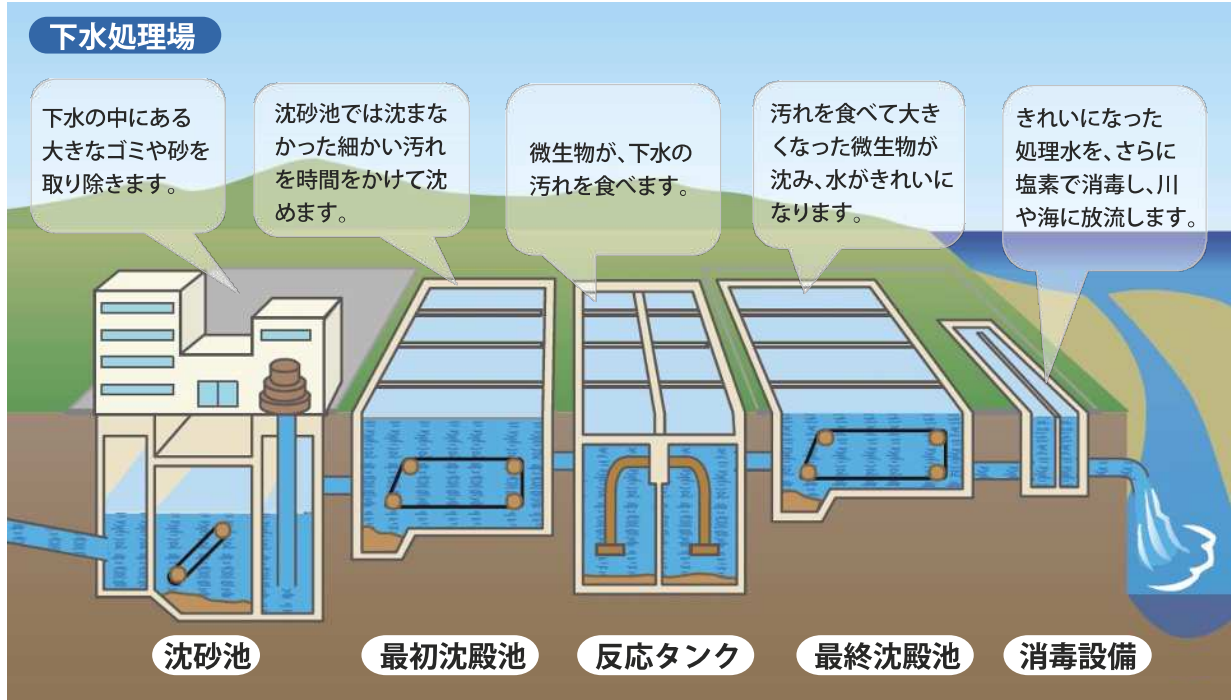
浸水を防ぐ

大雨や台風時にすばやく排水



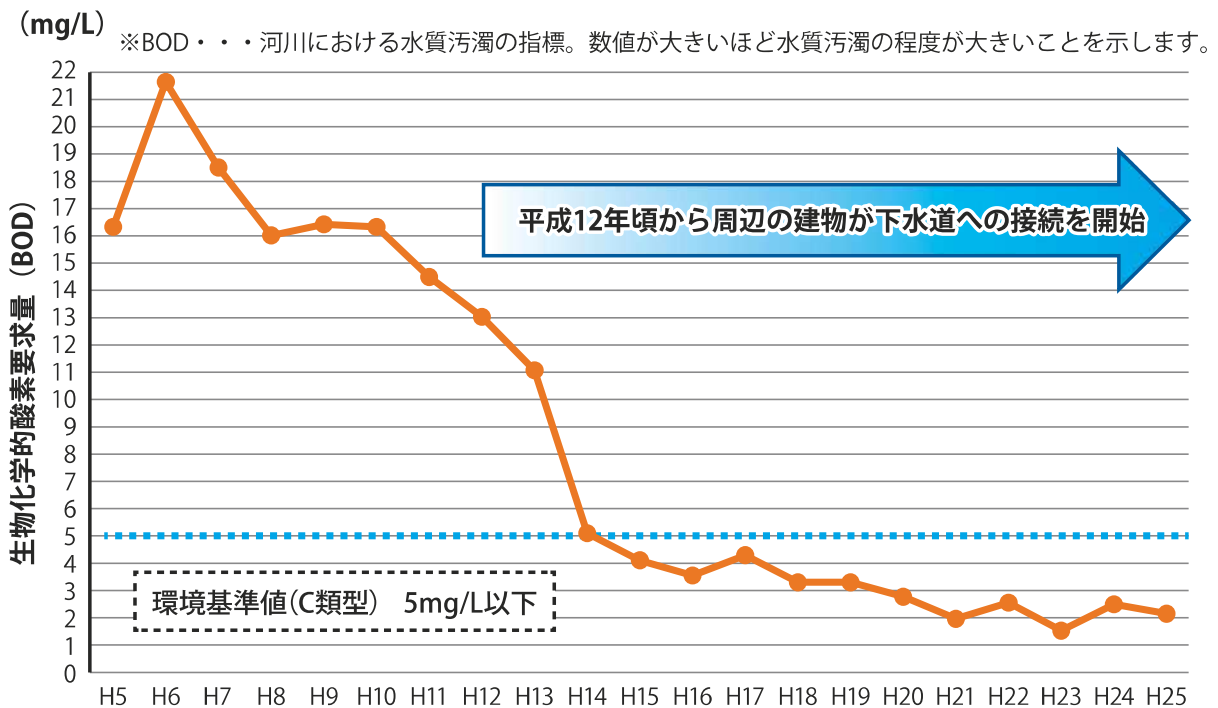
下水処理場の仕組み

家庭や工場から出た汚水等は、下水処理場できれいな水に処理されます。



河川におけるBODの経年変化の一例（河内川）

下水道の普及は、周辺を流れる河川（公共用水域）の水質保全につながります。



下水処理マップ

平塚市では主に下水を公共下水道、農業集落排水の手法で処理することとしています。

P ポンプ場の役割

汚水は地形に沿って高いところから低いところへ流れています（自然流下）。土地の低い場所や下水道管が深くなった場合はポンプ場にて汚水をくみ上げて圧送しています。

雨水は側溝や公共雨水樹から雨水管に流れ込み、普段は自然流下にて河川へ流れています。台風などによって降水量が増えた場合や、河川の水位が上がった場合は、自然流下で流れていなくなるため、ポンプ場にて雨水をくみ上げて河川へ吐き出し、浸水の抑制に努めています。

四之宮水再生センター

昭和48年6月に流域下水道として、神奈川県内で最初に処理を開始した下水処理場です。相模川流域の関連市町3市2町（平塚市、伊勢原市、厚木市、大磯町、愛川町）の下水を処理しています。維持管理は、公益財団法人神奈川県下水道公社が行っています。

凡 例	
	公共下水道のエリア
	農業集落排水のエリア
	公共下水道ポンプ場
	農業集落排水浄化センター
	国道
	市界

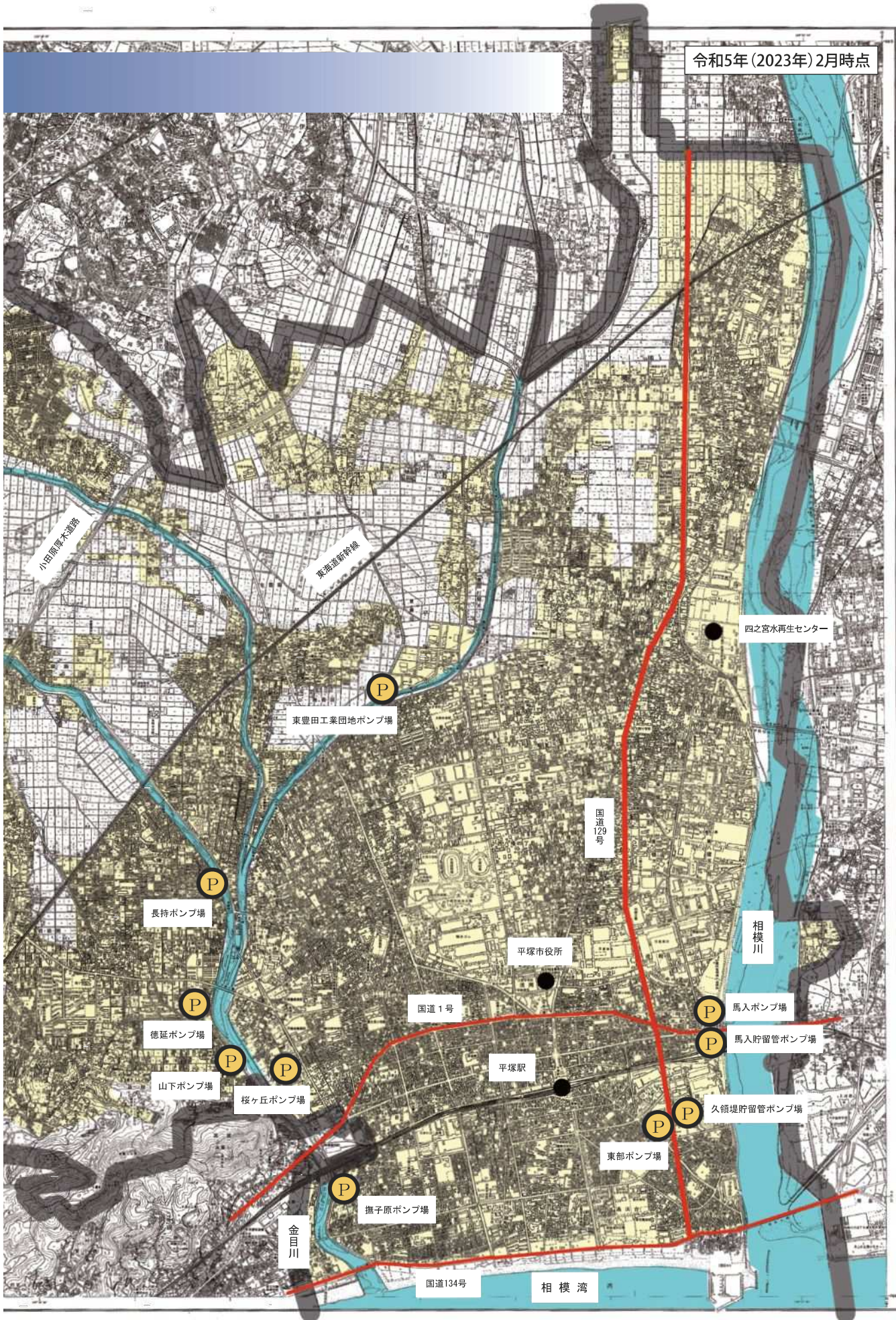
公共下水道のエリア

…主に市街地（市街化区域）の下水を処理する区域

農業集落排水のエリア

…土屋・吉沢地区の一部で汚水を処理する小規模な下水道の区域

令和5年(2023年)2月時点



安心・安全なまちづくりのために

下水道の整備

下水道を整備するには、家から出る水の量や雨の量から設置する管の大きさ等を検討して計画を立て、地形や土質等を考えながらその場所に合った方法で安全に工事を行います。

安心で安全なまちづくりのために様々な工事を行っていますので紹介します。

開削の事例



整備中

整備後
(管路)

整備方法

開削…地表から掘り進む工法

推進…交通量や建物等の関係で、開削で施工できない場合、地中から掘り進む工法

下水道施設の長寿命化

平塚駅周辺部は平塚市内の下水道の中で最も古く工事されたエリアで、建設後50年以上が経過しています。

現在、下水道施設の老朽化に伴い、今ある施設を長寿命化させるための点検、工事を行っています。

管路長寿命化対策の事例



整備中

整備後
(管更生)

一定以上古くなった管が壊れてしまう前に新しい管に入れ替えたり、管の内側を補強して長持ちするように改良したりしています。また、古くなったポンプ場の機械設備等を新しいものに交換しています。

浸水被害の軽減

大雨による浸水から都市を守り、災害に強いまちづくりを目指すために、雨水管の整備や雨水浸透柵の設置と合わせて、内水ハザードマップの作成や土のうステーションの設置、各家庭の雨水貯留槽設置の支援等の対策も行っています。

内水ハザードマップの作成



内水ハザードマップは、皆様に日頃からの備えや、対策、避難ルートの確認等、事前の準備を心掛けていただくために作成したものです。

地震対策の推進

大地震発生時においても下水道は適切に機能しなければなりません。そのため、下水道の主要施設であるポンプ場や下水道管の耐震化を進めています。

ポンプ場耐震化対策の事例



整備中

整備後
(補強壁)

地震によって壊れない管に補強したり、管とマンホールの継手部が抜けられないような対策をしています。また、ポンプ場では建物が倒壊しないよう補強しています。

下水道の維持管理

下水道施設の補修工事や清掃

下水道施設の整備が終わっても、長年使用することで老朽化が進み詰まりや道路陥没等を起こす可能性があるため、定期的に下水道施設の点検や補修・清掃を行っています。

異常を見かけたら

以下のような異常を見かけたら、下水道整備課維持管理担当（電話：0463-21-9853）までご連絡ください。



公共樹のフタが割れている。



転落防止柵が壊れている。



集水樹内に土砂が堆積している。



マンホールがガタついている。

家庭でできる浸水対策

万が一、浸水被害が発生した場合に備え、事前に内水ハザードマップで浸水が想定される場所を確認し、自分の身を守るために事前の準備等を心掛けてください。

ご自宅の玄関や車庫の前に、土のうや止水板設置のご検討をお願いします。

市内各所に土のうステーションを設けていますので、市ホームページ等でご確認いただきご活用ください。土のうの数には限りがありますが、どなたでも24時間利用することができます。

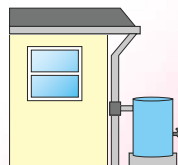
[平塚市 土のうステーション 検索](#)

内水ハザードマップで避難所や想定される被害を確認し、浸水に備えてください。

内水ハザードマップは、わくわくマップや平塚市ホームページ及び下水道整備課窓口にて閲覧できます。

[平塚市 内水ハザードマップ 検索](#)

「雨水貯留槽」で雨水を有効活用しませんか？屋根から流れる雨水をタンクにためて、庭木の水やり等に利用できます。浸水被害軽減にもなります。平塚市では雨水貯留槽の購入価格の1/2（※）を補助しています。詳しくは下水道経営課総務担当へお問い合わせください。



[平塚市 雨水貯留槽 補助金 検索](#)

※補助金額には上限があります。

道路の雨水樹にビニール袋や落ち葉などが集まると、雨水が流れにくくなります。

大雨に備えて、雨水樹の上をいつもきれいにしておきましょう。



下水道を使用する際の注意事項

下水道による快適な生活環境を作り出すためには、下水道を使用する皆様の思いやりの意識が大切です。使用にあたり、下記の事項に注意してください。

台所では油やゴミを流さないで



油が固まり下水道管の詰まりの原因となります。

薬品類を流さないで



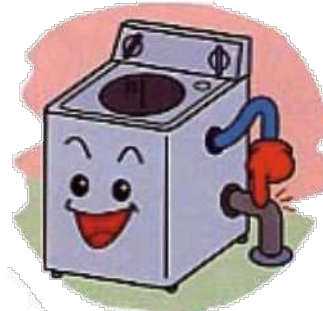
下水道管が傷む原因となります。

トイレではトイレットペーパー以外の紙は流さないで



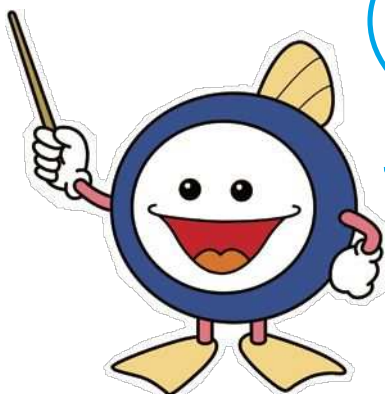
下水道管の詰まりの原因となります。

洗濯排水等は下水道へ



汚れや洗剤が川へ直接放流されてしまいます。

皆様の思いやりが大切です



下水道の整備や維持に必要なお金について

公共下水道使用料とは

下水道管の清掃や修理、ポンプ場の維持管理、四之宮水再生センターの汚水処理費用等にあてるため、排水量に応じてご負担いただくものです。

農業集落排水使用料とは

各家庭から排出される汚水の処理費用や下水道管の清掃・修理等の施設維持管理費等にあてるため、土屋・吉沢地区にて農業集落排水処理施設をお使いの方に、世帯人数に応じてご負担いただくものです。

平塚市の下水道が最初に整備されてから50年以上が経過しています。将来も継続して使用するために、今後、より多くの費用が必要となる見込みです。

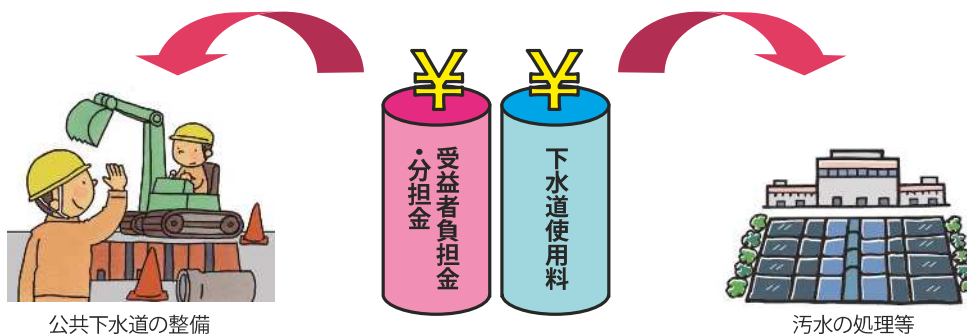
	公共下水道使用料の場合	農業集落排水使用料の場合
水道料金のお支払い先	神奈川県企業庁	神奈川県企業庁
下水道使用料のお支払い先	神奈川県企業庁	平塚市役所
使用開始・休止、 使用者名やお支払い 方法の変更	【神奈川県企業庁】：県営水道お客さまコールセンター 電話：0570-005959 営業日：月～土曜日、午前8時30分～午後7時 ＊日曜・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く 【平塚市役所】：下水道経営課 電話：0463-21-8786 営業日：月～金曜日、午前8時30分～午後5時 ＊土曜・日曜・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く	

下水道事業受益者負担金・分担金とは

公共下水道が整備されると、生活排水等が衛生的に処理できるようになり、その区域の生活環境は大きく向上します。そこで、公共下水道の整備により、このような利益を受ける方から、建設費の一部にあてるため、受益者負担金または分担金をご負担いただいています。

対象区域 受益者負担金：公共下水道を整備した市街化区域の全ての土地
 分担金：公共下水道を整備した市街化調整区域の土地

市街化区域・・・既に市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的・計画的に市街化を図るべき区域。
 市街化調整区域・・・市街化を抑制すべき区域。都市施設の整備等が原則として行われない。





手をつなぎたくなる街

問い合わせ先

【平塚市役所】

月～金曜日、午前8時30分～午後5時
(土曜・日曜・祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く)

- ・下水道使用料・受益者負担金・雨水貯留槽補助金に関する事
下水道経営課総務担当 0463-21-8786
- ・宅内排水設備に関する事
下水道経営課排水設備担当 0463-21-8785
- ・下水道の計画・施策に関する事
下水道整備課計画担当 0463-21-8787
- ・下水道の維持管理に関する事
下水道整備課維持管理担当 0463-21-9853
- ・下水道の整備に関する事
下水道整備課整備担当 0463-21-9854



平塚市下水道HP

平塚市公式Twitter (@hiratsukagood) や平塚市
公式LINE (@hiratsukacity)、平塚市役所Facebook
でも情報をお届けしています!

平塚市 SNS

検索